

特定非営利活動法人食の安全と安心を科学する会 (SFSS)

2017年1月22日

平成29年度事業計画

2017年1月1日～2017年12月31日

◎広報活動

1. 季刊誌：1月（冬号）、4月（春号）、7月（夏号）、10月（秋号）：年4回発行予定。
編集長：山崎、編集委員：芦内、miruhana
2. ホームページ：活動予定、活動報告、理事長雑感、Q&A など逐次更新
編集長：守山、編集委員：miruhana、山崎
3. メルマガ：毎月1~2回のメルマガを配信（食の安全・安心関係者むけ）
編集長：山崎
4. マスメディアへ働きかけ、学術啓蒙活動（SFSS 全会員より情報発信）

◎学術啓発イベント

1. 食の安全・安心懇話会Ⅱ（1/22）@東大 FS 棟中島ホール（対象：食品事業者）
テーマ：「永遠の課題、異物混入～リスク低減策と消費者コミュニケーション」
主催：SFSS、後援：食品産業センター *NPO 通常総会&理事会と併せて開催
2. 食のリスクミフォーラム4回（4/23、6/25、8/27、10/22）@東大 FS 棟中島ホール
テーマ：「食の安心につながる消費者コミュニケーションとは」
主催：SFSS、後援（依頼予定）：消費者庁、東大食の安全 RC
3. 健康食講座@大阪国際大学
昨年度と同様、大阪国際大学での開催を検討中。テーマは未定
4. 第13回食の安全と安心フォーラム 7月（開催日未定） 東大 FS 棟中島ホール
テーマ：「食物アレルギーの制御とラベル表示について（仮題）」主催：SFSS、
*第14回も一般公開フォーラムとしてテーマ検討する
5. 日本食肉協議会の助成事業（イベント：250万円）
2/3までに助成金申請。昨年度と同様、11月ごろに大阪での開催を検討中
6. 賛助会員の協賛シンポ（機能性、特定の食材など）
第5回タマゴシンポジウム（6/9）を後援、各種食育イベントも支援する。
7. 食品事業者むけ懇話会／研修会
テーマ：異物混入対策、機能性表示食品開発、消費者コミュニケーション、etc

◎ 共同研究（委託研究：受託研究）

東京大学（桑原正貴先生、古川雅一先生）への委託研究は継続（年間30万円程度）。
関西医科大学（木村穰先生）「ITを活用した健康創生事業」健康認証業務受託（年間30万円）
その他は随時助成対象を公募⇒4/1を期限とする（50万円 x 数件：4月時点の予算次第）

◎ 管理・運営業務

経理・財務業務、東京都・法務局・税務署等への届出報告（本部事務局）
NPO 通常総会／理事会（1/22）、理事会@東大農学部（7月）、理事会@関西事務局（11月）
正会員／賛助会員の募集、支援依頼業務（広告協賛、出張講演会の斡旋など）。

以上